

電子申請受付システム利用規約

(目的)

第1条 電子申請受付システム利用規約（以下「本規約」という。）は、アスコ適判株式会社（以下「asco」という。）とシステム利用する者（以下「システム利用者」という。）が、電子申請受付システム（以下「本システム」という。）を利用するに当たり必要な事項を定めることを目的として本規約を定める。

(用語の定義)

第2条 本規約において次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 本システム

ICBA から提供された電子申請受付システムを asco で運営するシステムをいう。

(2) システム利用者

asco との間で電子申請受付システム利用契約下にあるシステム利用する下記の個人又は法人をいう。

イ) 構造計算適合性判定業務の asco への申請者（個人又は法人）

ロ) 申請の代理者の所属する建築士事務所（個人又は法人）

ハ) 申請に記載のある建築士事務所（個人又は法人）

「システム利用者」は、本規約に基づき申請図書等の電子データのアップロード、閲覧又はダウンロードを行う者をいう。

(3) ICBA

一般財団法人建築行政情報センター(Information Center for Building Administration)の略称を示す。

(利用者の責任)

第3条 システム利用者は、ID 等および URL 等を自己の責任において管理および保管するものとし、システム利用者の本システムの利用に一切の責任を負うものとする。

- 2 システム利用者は、本システムを利用するために必要な機器及び環境を自己の責任と負担において準備し、セキュリティ対策を含めそれらの管理を自己の責任において行うものとする。
- 3 システム利用者は、本システムの機能を用いて電子ファイルを登録する場合は、必ず事前にウイルスチェックを行うものとする。ウイルスチェックに使用するアプリケーションの種類は指定しないが、常に最新のパターンファイルを適用することとする。
- 4 システム利用者は、登録したシステム利用者情報の内容に変更が生じた場合は、遅滞なく変更を行うものとする。

(利用時間)

第4条 システム利用者は、次項各号に定める場合を除き、本システムを利用することができる。

2 asco は、次の各号に該当する場合、システム利用者に事前に通知することなく本システムの全部又は一部の提供を停止、休止、中断又は制限することができるものとする。

- (1) 本システムに関するサーバー等の設備、施設、本システムに関する保守を定期的又は緊急に行う場合。
- (2) 本システムの利用が著しく集中した場合。
- (3) 本システムに重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合。
- (4) 災害、停電、その他本システムの運用の継続ができない場合。
- (5) その他、asco が本システムの中断が必要と判断する場合。

(利用できない場合の対応)

第5条 本システムが障害又はその他の理由により利用できない場合には、システム利用者は書面による方法により手続きを行うこととする。

(禁止行為)

第6条 システム利用者は本システムの利用にあたり、次の各号に定める行為を行ってはならず、システム利用者がいずれかの行為を行った場合あるいは行ったと疑うに足りる相当な理由がある場合、asco は本システムの利用の停止又は制限ができるものとする。

- (1) 本システムを asco への申請以外の目的で利用すること。
- (2) 本規約に違反して第三者に本システムを利用させる行為
- (3) 本システムの利用又は運営に支障を与える行為
- (4) 本システムに対し、ウイルスに感染したファイルを送信すること
- (6) 法令若しくは公序良俗に反する行為
- (7) その他故意・過失にかかわらず、本システムの利用又は運営に支障を与える行為
- (8) その他、asco が不適切と判断する行為。

2 前一項によりシステム利用者が本システムを利用できない期間について、asco はシステム利用者に対し損害賠償の責めを負わない。

(知的財産権)

第7条 システム利用者は、本システムに関する著作権、特許権その他の知的財産権が ICBA に帰属することを確認する。

- 2 システム利用者は、本システムの利用に伴い、ICB の知的財産権を侵害する行為を行ってはならない。
- 3 システム利用者が本条の規程に違反して問題が発生した場合、システム利用者は、自己の費用と責任において当該問題を解決するとともに、ICBA 及び asco に何らかの不利益、負担又は損害を与えないよう適切な措置を講じなければならない。

(免責)

第 8 条 asco は、本システムの運営に万全を期すよう努めるが、本システムの内容、情報等について、その完全性、正確性等いかなる保証も行わないものとする。またこれらに起因して生じた損害に関しても一切責任を負わないものとする。

- 2 asco は、通信機器、回線等の障害、その他の事由により本システムが変更、中断、中止され、システム利用者による利用ができなくなった場合においても、そのために生じた損害に関して、一切責任を負わないものとする。

(利用規約の変更)

第 9 条 asco は、事前通知を行うことなく、asco のホームページに掲示することにより利用規約を変更することができる。

- 2 前項の掲示後、システム利用者が本システムの利用をした場合には、変更後の本規約に同意したものとみなす。

(個人情報保護)

第 10 条 asco が、本システム上で知りえたシステム利用者の情報、入力情報、電子ファイル及び利用履歴の取り扱いについては、asco の「個人情報保護方針」によるものとする。

(通 知)

第 11 条 利用規約に基づく通知は、システム利用者に対して asco が予め指定した電子メールアドレス宛に電子メールを送信する方法、本システム上での掲載、書面の送付、電話の他 asco が適当と判断する方法とする。

2 次の各号に掲げる通知は、それぞれ当該各号に定めた時点に到達したものとみなす。

- (1) asco が行う通知 asco が通知を発信又は掲載した時点
- (2) asco が受領する通知 asco が受領を確認した時点

(審査等に際して準拠される法規・規基準等)

第 12 条 本システムを利用して行う電子申請の手続きについては、その申請に適用される関連法規、関連規定、約款及び ICBA が別途定める操作説明書に基づいて行うものとする。

(システム利用契約の成立・登録)

第 13 条 第 2 条 (2) のイ) 又はロ) のいずれかのシステムの利用を希望する者（以下「利用希望者」という。）が、asco が定める申込書に一定の必要事項（以下「登録事項」という。）を記載し、これを asco に通知することで、asco がその申込を承諾した時に、利用希望者と asco との間で、システム利用契約が成立するものとする。

- 2 利用希望者は、前項の申込の際、真実、正確かつ最新の情報を asco に提供するものとし、利用望者が必要かつ適切と認める者をシステム利用者として定めることができる。
- 3 利用希望者は、asco が第 1 項の申込を受領した時点で、本規約に同意したものとみなす。

4 asco は、次の各号のいずれかの事由に該当する場合、第 1 項の申込を承諾しないものとする。

- (1) asco に提供された登録事項の全部または一部に虚偽、誤記、または記載漏があった場合
- (2) 過去に本規約に違反した者またはその関係者であると asco が判断した場合
- (3) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味する）である場合
- (4) その他、asco が利用を適当でないと判断した場合

5 前項の場合、asco は、利用希望者に対し申込を承諾しないことを通知するものとし、承諾しない理由について一切開示義務を負わない。

（本システムの終了）

第 14 条 やむを得ず本システムを終了する場合、asco はシステム利用者に対し適切な予告期間を設けて、asco のホームページ上への掲載または asco が適当と判断する方法でシステム利用者に通知するものとする。その場合、システム利用契約は解除されたものとする。

（管轄裁判所）

第 15 条 本システムの利用に関して紛争が生じた時は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

（準拠法）

第 16 条 本規約は日本国法に準拠するものとする。

（その他）

第 17 条 本規約に関する疑義又は本規約に定めのない事項については、システム利用者と当機関との間で誠意をもって協議解決するものとする。

（附則）

令和 8 年 7 月 1 日 制定